

ふれあい・いきいきサロンに参加してみませんか？

「ふれあい・いきいきサロン」は富士市社会福祉協議会が設置を進めている活動で、地域の方々が集まって交流をすることができる場です。

昨年9月に北二区で「北2サロン梅の花」が始まり、いよいよ天間地区の全ての区・町内会で原則毎月1回開催されるようになりました。

お茶を飲んだり、おしゃべりをしたり、楽しく皆で交流しませんか？どなたでも利用できるのでぜひお気軽にご参加ください。

各サロンの詳しい開催状況などは富士市社会福祉協議会ボランティアセンター（64－7100）までお問合せ下さい。

区・町内会名	サロン名	開催日時	開催場所
南区	そばの花	第2木曜日 13時30分～	南区公会堂
川坂区	川坂ひまわり	第4火曜日 (12月は第3火曜日) 13時30分～	川坂区公会堂
田代区	田代ひだまり会	第3水曜日 10時～	田代区公会堂
北一区	北1サロンすみれ	第3火曜日 14時～	北一区公会堂
北二区	北2サロン梅の花	第4火曜日 14時～	まほろば梅の里 研修室
東町内会	やまぶき	第2火曜日 13時30分～	東町内会公会堂



8月23日(土)天満宮及び天間まちづくりセンターにて夏休み子ども教室「夏チャレ」が開催され、天間小児童70名をはじめ、保護者やスタッフなど合計約120名が参加しました。

今年是一般社団法人Friendsの協力により、大学生や高校生が参加する運営チーム「夏チャレ」が組織され、「みんなで夏祭りを作りしよう」をテーマに、手作り屋台での縁日や、神社をめぐるクイズスタンプラリーを実施しました。また、スイカやかき氷の振る舞いもあり、子どもたちの笑顔が会場いっぱいになりました。

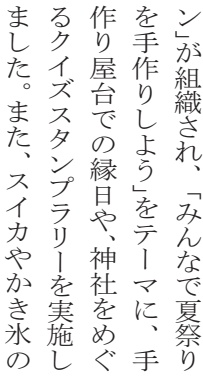
去年は荒天で屋内開催となりましたが、今年は天満宮での開催が叶い、中学生ボランティアの参加も増え、子どもたちが「いらっしやいませ、いらっしやいませ」と元気に声をかける姿が印象的でした。

この活動は、夏休みの思い出作りと居場所づくり、地域住民の交

流を目的に始めており、子どもたちの成長や地域の絆を感じる貴重な機会となっています。

今後も子どもたちの笑顔がふれる活動を継続していきたいと考えていますので、ご理解ご協力をお願いします。

子ども育成部部长 橋本 剛



てんまーる
「てんまーる」
編集発行
天間地区まちづくり協議会
天間地区の人口
男 3,154人
女 3,188人
計 6,342人
(2,988世帯)
令和7年10月1日現在



今年の夏、「夏チャレ」の取り組みとして、子どもたちが天満宮の水神社をはじめとした五つの境内社を巡るスタンプラリーを実施しました。地域の歴史に触れながら学ぶこの活動は大変好評で、子どもたちは「知らなかったことが



たくさんあった！」と笑顔で話してくれました。

その学びを大人にも広げようと、第10回天間地区歴史文化講演会が11月8日(土)、天間まちづくりセンターで開催され、多くの住民が参加しました。本講演会は、前福祉推進会会長の故・望月廣一さんの思いにより始まり、今年で節目の10回を迎えました。

第一部では、駿河郷土史研究会会長の木ノ内義昭先生が、天間の成り立ちや神社の歴史、道祖神などについて写真や史料を用いてわかりやすく紹介し、夏チャレで子どもたちが学んだ内容とも重なり、参加者からは「天間の歴史がより身近に感じられた」との声が聞かれました。講演の最後には、木ノ内先生による尺八のサプライズ演奏が披露され、その静かで味わい深い音色に会場は温かな拍手に包

た。作業をしているときは、(仕方ない。長袖長ズボンだし。暑いけど頑張るしかない。)と思いがら行っていました。しかし、今思い返してみると、この『頑張るか』という気持ちにならなかったら、楽しい活動にはなっていかなかったと感じています。稲刈りをやったときには、稲を刈ったり、運んだりして、仲間と協力して作業を行うことができたので、とても楽しかったです。

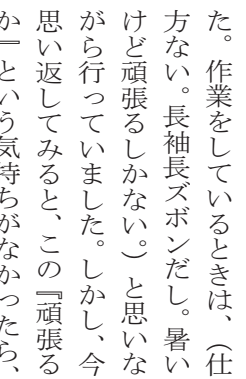
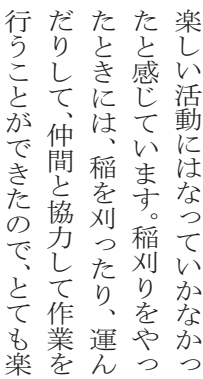
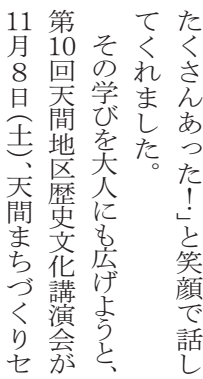
僕はこの田んぼでの仕事で、勉強になったことがいくつもありました。例えば、田植えの仕方や昔の人の田んぼ作業の方法などです。実際の作業方法を覚えることで、その後、総合で取り組んだペットボトル稲に活かすことができました。その他にも、地域の人たちへの感謝の気持ちも出てきました。この天間つ子田んぼの作業は、地域の方々がいないとできなかったと思っています。天間には、お米や農業に詳しい人がたくさんいます。田んぼの作業のことを教えてくれたり、手伝ってくれたりしました。そうした方々がいたからこそ、米作りを行っていくことができていたと思います。ぼくも、田んぼのことをもっと詳しくなり、これから田んぼの仕事に取り組んでいく下級生たちに、仕事の楽しさや苦労について伝えていきたいです。そうすることで、下級生も、より楽しく作業を行っていくことができると思います。

今回の田んぼの仕事を通して学

た。作業をしているときは、(仕方ない。長袖長ズボンだし。暑いけど頑張るしかない。)と思いがら行っていました。しかし、今思い返してみると、この『頑張るか』という気持ちにならなかったら、楽しい活動にはなっていかなかったと感じています。稲刈りをやったときには、稲を刈ったり、運んだりして、仲間と協力して作業を行うことができたので、とても楽しかったです。

僕はこの田んぼでの仕事で、勉強になったことがいくつもありました。例えば、田植えの仕方や昔の人の田んぼ作業の方法などです。実際の作業方法を覚えることで、その後、総合で取り組んだペットボトル稲に活かすことができました。その他にも、地域の人たちへの感謝の気持ちも出てきました。この天間つ子田んぼの作業は、地域の方々がいないとできなかったと思っています。天間には、お米や農業に詳しい人がたくさんいます。田んぼの作業のことを教えてくれたり、手伝ってくれたりしました。そうした方々がいたからこそ、米作りを行っていくことができていたと思います。ぼくも、田んぼのことをもっと詳しくなり、これから田んぼの仕事に取り組んでいく下級生たちに、仕事の楽しさや苦労について伝えていきたいです。そうすることで、下級生も、より楽しく作業を行っていくことができると思います。

今回の田んぼの仕事を通して学



さらに第二部では、フルートアンサンブル「ふるり」に賛助出演3人が加わり「ありがとー！十周年！スペシャルコンサート」が行われ、心地よいハーモニーが秋の午後優しく響きわたり、会場は和やかな雰囲気になりました。

まちづくり協議会会長 望月 裕之

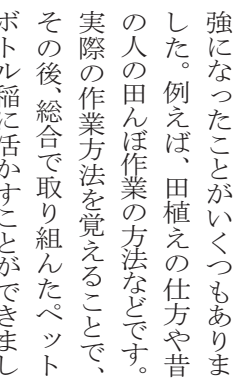
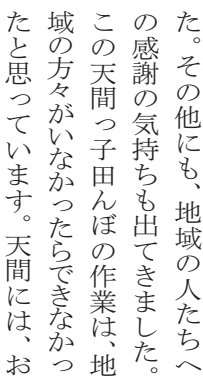


強になったことがいくつもありました。例えば、田植えの仕方や昔の人の田んぼ作業の方法などです。実際の作業方法を覚えることで、その後、総合で取り組んだペットボトル稲に活かすことができました。その他にも、地域の人たちへの感謝の気持ちも出てきました。この天間つ子田んぼの作業は、地域の方々がいないとできなかったと思っています。天間には、お米や農業に詳しい人がたくさんいます。田んぼの作業のことを教えてくれたり、手伝ってくれたりしました。そうした方々がいたからこそ、米作りを行っていくことができていたと思います。ぼくも、田んぼのことをもっと詳しくなり、これから田んぼの仕事に取り組んでいく下級生たちに、仕事の楽しさや苦労について伝えていきたいです。そうすることで、下級生も、より楽しく作業を行っていくことができると思います。

今回の田んぼの仕事を通して学

強になったことがいくつもありました。例えば、田植えの仕方や昔の人の田んぼ作業の方法などです。実際の作業方法を覚えることで、その後、総合で取り組んだペットボトル稲に活かすことができました。その他にも、地域の人たちへの感謝の気持ちも出てきました。この天間つ子田んぼの作業は、地域の方々がいないとできなかったと思っています。天間には、お米や農業に詳しい人がたくさんいます。田んぼの作業のことを教えてくれたり、手伝ってくれたりしました。そうした方々がいたからこそ、米作りを行っていくことができていたと思います。ぼくも、田んぼのことをもっと詳しくなり、これから田んぼの仕事に取り組んでいく下級生たちに、仕事の楽しさや苦労について伝えていきたいです。そうすることで、下級生も、より楽しく作業を行っていくことができると思います。

今回の田んぼの仕事を通して学



んだ『頑張ること』を、他の場面でも活かしていきたい、楽しい活動を増やしていきたいと思っています。

天間小 五年一組 薛 蒼介

幅員減少を知らせる路面標示の設置

8月26日(火)に市長を招いて行政懇談会を開催し、市に対してJR富士根駅へのアクセス改善(北口改札の新設及び駅東側の川坂地下道南側出入口周辺の交通安全対策)を要望しました。

市からは、「改札の新設についてはJRに随時要望し、川坂地下道南側出入口の側道には、幅員が減少することを知らせる路面表示や区画線等で、道路利用者に注意喚起を促すような安全対策を講じる」との回答がありました。

そしてこのほど、道路に幅員減少を知らせる路面標示が設置されました。利用者や周辺の方々の安全確保につながることを期待します。

まちづくり協議会では天間地区がより良くなるように、これからも住民の皆さまの声を市へ届けてまいります。日々の困りごとなど市に対して地区から要望して欲しいことがありましたら、区・町内会長を通じてまちづくり協議会までお寄せください。

幅員減少を知らせる路面標示の設置

8月26日(火)に市長を招いて行政懇談会を開催し、市に対してJR富士根駅へのアクセス改善(北口改札の新設及び駅東側の川坂地下道南側出入口周辺の交通安全対策)を要望しました。

市からは、「改札の新設についてはJRに随時要望し、川坂地下道南側出入口の側道には、幅員が減少することを知らせる路面表示や区画線等で、道路利用者に注意喚起を促すような安全対策を講じる」との回答がありました。

そしてこのほど、道路に幅員減少を知らせる路面標示が設置されました。利用者や周辺の方々の安全確保につながることを期待します。

まちづくり協議会では天間地区がより良くなるように、これからも住民の皆さまの声を市へ届けてまいります。日々の困りごとなど市に対して地区から要望して欲しいことがありましたら、区・町内会長を通じてまちづくり協議会までお寄せください。

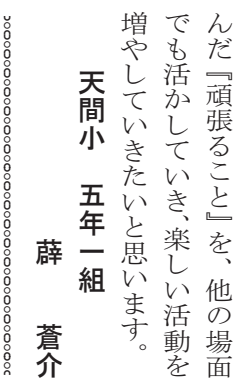
幅員減少を知らせる路面標示の設置

8月26日(火)に市長を招いて行政懇談会を開催し、市に対してJR富士根駅へのアクセス改善(北口改札の新設及び駅東側の川坂地下道南側出入口周辺の交通安全対策)を要望しました。

市からは、「改札の新設についてはJRに随時要望し、川坂地下道南側出入口の側道には、幅員が減少することを知らせる路面表示や区画線等で、道路利用者に注意喚起を促すような安全対策を講じる」との回答がありました。

そしてこのほど、道路に幅員減少を知らせる路面標示が設置されました。利用者や周辺の方々の安全確保につながることを期待します。

まちづくり協議会では天間地区がより良くなるように、これからも住民の皆さまの声を市へ届けてまいります。日々の困りごとなど市に対して地区から要望して欲しいことがありましたら、区・町内会長を通じてまちづくり協議会までお寄せください。



遊んで・食べて・汗かいて・健康に

10月26日(日)に、秋の恒例行事「天間青空健康スポーツフェスタ」が盛大に催されました。生憎の雨模様の中でしたが、会場を天間小体育館に変更し、屋内で実施可能な五つのゲームにボッチャ体験レッスンを加えて実施して、390人の多くの市民に参加いただきました。



ゲーム後に、ゲットした飲食券によりマルシェで焼きそば、から揚げ、アイスクリームなどを美味しく頬張る笑顔が印象的な一日でした。天候が良ければ一層記憶に残る一日だったでしょう。

この事業は従来伝統の地区を挙げての体育大会でしたが、コロナ感染症を契機に装いを新たに誕生した、健康増進とコミュニティの絆づくりを柱に老若男女が集う、まちづくり事業です。

昨年に引き続き悪天候となり青空の下とはいきませんでした。



みんなで関心をもち、賑わいづくりと健康地区天間を築いてまいりましょう。
実行委員長 加藤 崧

健康シリーズ 寿命が縮む？ 「座りすぎ」に用心

皆さん、普段の生活の中で座っている時間はどのくらいありますか？長時間デスクで仕事をしたり、リビングのソファでテレビを見たり：そんな方も多いのではないのでしょうか。

実は、座っている時間が長いほど、がんや糖尿病、認知症などの様々な病気にかかりやすくなる事が分かっています。また、「週末は運動しているから大丈夫！」という方でも、平日座りっぱなしでいると危険度は変わります。



【今日から始める！座りすぎ防止】



テレビのCM中は立ち上がって歩く

立ちながら/座りながらかかとの上げ下げ



「座りすぎ」のリスクから身を守る方法は、至ってシンプル。それは「こまめに立つ」ことです。座っている状態が続かないよう、まずは30分に1回、立ち

上がることを心がけてみましょう！

富士市地域保健課
天間地区担当保健師
若月 美歩

七五三奉納 相撲大会

地区内の3園合同で行われる七五三奉納相撲大会が11月14日(金)に実施され、今年第35回という節目の年となりました。相撲大会に幼年期に参加したことのある保育士もいて、改めて伝統のある行事だと思いました。

当日は快晴の中、全園児で参拝をしてから一人ずつまわしをつけ、大きな土俵で取組を行いました。子どもたちの表情を見て、いつになく緊張



している様子がわかりました。どの子どもも真剣な眼差しで取り組んでいて、頑張っている姿が目頭が熱くなりました。まわりで見えていた観客も大きな声で応援していて、皆で大会を盛り上げました。勝っても負けても子どもたちがこれから成長していく過程で、この経験がきっと何らかの形で役に立つと思います。年長児の姿を見ていた年下児も今、相撲ごっこを楽しんでいます。これからも地域の皆様と共に、この歴史を大切に繋げていきたいです。ありがとうございました。

てんま保育園園長 岩山 加奈子

編集後記

はじめまして。本年度よりネットワーク天間編集長に就任いたしました小幡あすかです。どうぞ宜しくお願いします。

趣味は釣りと写真撮影です。どちらも上手ではありませんが、時を忘れ夢中になれる事です。皆さんにもそんな趣味や楽しみはありますか？

天間に越して来て10年。地区行事に全く関わることはありませんでしたが、両親の高齢にともない、市が行っている「介護予防サポー

市民安全大会標語コンクール 審査結果

10月19日(日)に実施予定であった天間地区市民安全大会は中止となりましたが、天間小学校の全児童と天間地区在住の鷹岡中学校1年生を対象とした標語コンクールを実施しました。厳正な審査の結果、入賞作品が決まりましたのでお知らせします。

【小学生の部】

金賞 4年 中島 啓斗

銀賞 2年 遠藤 瑠希斗

銅賞 6年 今村 勇翔

佳作 4年 齋藤 凜

ひなんじよで みんなでくらす おもいやり

佳作 6年 遠藤 もえ

かくにんせず ふみだす一歩 事故のもと

佳作 6年 久保 初彩

災害は みんなで備え 準備して 安心・安全 天間地区

佳作 6年 久保 初彩

金賞 1年 市川 花音

銀賞 1年 上山 愛心

銅賞 1年 三澤 龍海斗

佳作 1年 深澤 奏多

信号機 青でも見よう みぎ、ひだり

佳作 1年 名久井 蒼生

どちらとも ぜったい守ろう 交通ルール

佳作 1年 山口 琉魁可

あぶないよ 広がらないで 帰ろうね

佳作 1年 山口 琉魁可

金賞 1年 市川 花音

銀賞 1年 上山 愛心

銅賞 1年 三澤 龍海斗

佳作 1年 深澤 奏多

信号機 青でも見よう みぎ、ひだり

佳作 1年 名久井 蒼生

どちらとも ぜったい守ろう 交通ルール

佳作 1年 山口 琉魁可